



平成31年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 経済産業大臣表彰

知財活用企業(意匠)

三菱電機株式会社

執行役社長 杉山 武史

会社概要

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/>

所在地	東京都千代田区丸の内2-7-3
設立	1921年
資本金	175,820百万円
従業員	142,340人(連結)
事業内容	重電システム、産業メカトロニクス、情報通信システム、電子デバイス、家庭電器 他



受賞のポイント

- 社長直下に知的財産部門(知的財産センター)を配置し、知的財産担当役員が統括。知的財産は事業競争力の重要な要素と位置付け、事業戦略、研究開発戦略、知的財産/標準戦略の三位一体経営を実施している。また、開発ロードマップ、事業ロードマップに対応し、必要となる知財活動を3～5年のレンジで時系列に整理した知財ロードマップを作成している。
- 意匠権は、デザインカアピール、他社への牽制、模倣品対策等への効果が高いとの考えから、事業・製品を守るために積極的に出願して権利を活用している。2017年の意匠登録件数及び特許登録件数はともに国内第1位、ハーグ協定を利用した国際意匠出願件数は世界第11位(国内企業としては第1位)である。主力機種であるエレベーター、FA機器のシーケンサ、放電加工機等は多数の意匠権で保護している。また、最近では、「路面等に誘導案内や注意喚起表示をライティング技術により投影するデザイン」といった新たな意匠の保護にもチャレンジしている。
- 海外でも意匠権等を積極的に権利化し活用している。中国及び欧州で当社ハンドドライヤー製品とほぼ同一の他社品を発見し、当該製造業者・販売業者に対して意匠権を行使している。毅然とした対応を講じることで、顧客の安全を守り、三菱ブランドやビジネスを保護している。



安全性、操作性、作業性を兼ね備えた
シーケンサMELSEC iQ-R/Fシリーズ



ユニバーサルデザインで
快適な移動空間を提供するエレベーター



側面開放型のデザインで
子どもも使いやすい
ハンドドライヤー